

## 吾野地区 ふくしの森地区懇談会のご報告です

平成30年3月18日(日)に地域の皆様44名のご参加がありました。5年後10年後の私たちが暮らす地域について、一緒に話あい考えました。

アンケート結果の声としましては、

- ① 山間部での足である移送サービスの必要性について
- ② 吾野小学校跡地に大勢の人達が集まり交流できる場、若い人達の集まる教育の場が欲しいや観光事業の推進について
- ③ 古民家の利用について⇒若い人のお泊り、畑作業 等

その他、吾野の「魅力」、「課題」、「対応策」等、話が尽きませんでした。ご参加に心より感謝いたします。皆様からいただいたご意見は、第3次はんのうふくしの森プランに活かさせていただきます。



**今後も地域のことを一緒に考えてくださる仲間を大募集 大歓迎 致しま〜す♪**  
ふくしの森ステーションあがの宛にご連絡をお待ちしています。

### “はんのうふくしの森プラン”とは…

住民の皆さんと市と社協が力を合わせて、誰もがずっと住み続けたいと思える地域をつくっていきましょう”という計画です。

「住みよい地域をつくっていくこと」=「地域福祉」について、来年3月を目途に第3次計画の策定を進めています。

飯能市社協の取組みも、このプランに基づいて進めています。

少子高齢化や人口減少に伴う様々な問題に負けず、力を合わせて住み慣れた吾野を守っていきましょう！これから、地区別地域福祉活動計画(向こう5年の間に、吾野で“これだけは実現しよう”という重点項目)をつくります。



### いきいきサロン坂石[終わりの会]

16年間、皆様に支えられて「いきいきサロン坂石」の活動をさせていただく事ができました。御礼申し上げます。(代表佐藤さんより平成30年度3月27日)

本当に長い間、サロン活動をされ、たくさんの笑顔が生まれました。大変、お疲れ様でした♡過日に、佐藤喜美子さんが「たすけあいがの」賛助会費の納入に来てくださりまして、「今後も、細く長くよろしくお願ひしますね。」とおっしゃられお言葉に感激してしまいました♪今後とも宜しくお願ひ致します。

裏面もご覧ください

# 「社協」「ふくしの森ステーション」のこと

Q. 社会福祉協議会（社協）ってなんですか？

A. ふだんの生活の中で、ひとりでは解決できない様々な生活上のお悩みや、お住まいの地域で生じている問題等について、地域の皆さんとともに考え、解決に向けて取り組む“たすけあいの地域づくり”が社協の仕事です。

Q. どのようにたすけあいの地域づくりを進めているの？

A. ボランティアや福祉関係に限らない様々な事業所、行政等と連携して、皆さんの暮らしをサポートしています。例えば、ボランティアをしたい人、ボランティアをしてもらいたい人を結びつけるなど、**行政的なサービスだけでは解決できない課題に対応しています。**

## どんな場所かな？

### 「ふくしの森ステーションあがの」

地域の“何でも相談窓口”です。社協のコミュニティソーシャルワーカー（CSW）と一緒に問題解決に取り組みます。悩んでいること、不安に感じていることがありましたら、**どんなことでもご相談ください。**不在にしている場合もあるので、お電話をいただいてからお越しください。また、直接お越しいただくのが難しい場合は、CSWが訪問してお話を伺うことも可能です。

**CSWとは？ 地域の“生活・福祉の専門相談員”です。**

（場 所 吾野地区行政センター図書室 開所日：月・火・水・金曜日 午前9時～午後5時まで）



編集後記：「CSW&生活支援コーディネーター」新人の榊原と申します。

「たすけあいがの」の活動を取材させていただきなかで、各地域で自分の地域を愛して、たすけあい、知恵を出し合い、一生懸命に活動・支援されている姿に日々感動でございます。じきご自身が支援して貰う年代になられ、なかなか後任が見つからない現状でも、ならば自分たちの出来る範囲で頑張ろう！という意気込みにも背中を押されます。私は、これから皆様の笑顔をたくさん・・・見つけたいと思います★